

宮城県鹿島台商業高等学校

Open school II を開催!!



校訓

努力以て道を拓き
誠実以て衆に奉す

鎌田三之助は38年間に渡り鹿島台の村長を務めました。

その頃の鹿島台は、水害によりお米が収穫できないことが多く、「三年に一度しか米がとれない日本一貧乏な村」と言われました。

そんな鹿島台村の状況を改革するため、三之助は自身の私財を投じ、品井沼の治水工事を推進しました。三之助の熱い思いが、やがて村人一人ひとりの心を動かし、とうとう治水工事を成功させ現在の鹿島台の礎を築き上げました。

三之助は、粗末な衣服とわらじ履き姿で鹿島台の改革に当たったことから「わらじ村長」と呼ばれました。



鎌田三之助

令和3年11月6日(土)、鹿島台商業高等学校では今年2回目のオープンスクールを開催しました。全体会では、日頃の本校の取り組みや教育課程・進路先に関する説明などを行いました。商業科の体験学習では、課題研究などで活用しているドローンの体験学習を行いました。中学生の皆さんを始め保護者の皆さんは、初めてのドローン操作に興味津々で楽しそうに参加していました。



「鹿島台商業高校へようこそ!!」

本校教頭より、オープンスクール参加への歓迎の言葉を述べさせていただきました。



「学校活動の紹介」

学校行事・学習活動・特別活動・教育課程等の説明に、中学生の皆さんは真剣な面持ちで聞いていました。



「商業科：体験学習1」

ドローンを活用した体験学習。日頃の授業での取り組みの成果を、経験豊富な教員からわかりやすく解説。



「商業科：体験学習1」

受講した中学生の皆さんの知識・技術を引き出すよう、手厚い指導をして頂きました。中学生は「あっ」という間に操作方法をマスターしていました。



「商業科 体験学習2」

後半は、ドローンで撮影した画像や映像をiPadを使って加工・編集しました。



「在校生による体験協力！」

会場の設営から体験学習まで、生徒会やコンピュータ部の生徒の皆さんが協力してくれました。

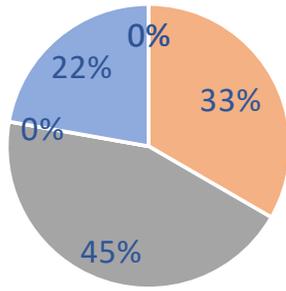
世界農業遺産 <鹿島台エリア>

Food and Agriculture Organization of the United Nations (国際連合食糧農業機関) 2017年認定



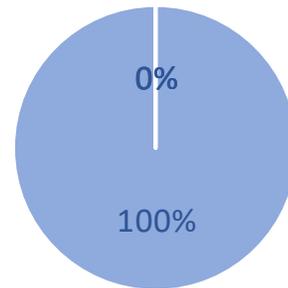
オープンスクールIIアンケート結果

1. オープンスクールに参加した理由



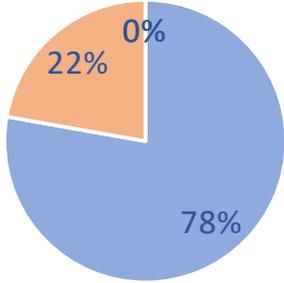
- ア高校を知りたい
- イ商業高校を知りたい
- ウ鹿商を知りたい
- エ友達に誘われて
- オ先生や親の勧め
- カその他

6. 商業科の体験授業は楽しかった



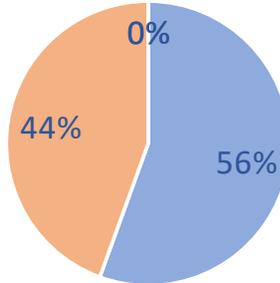
- アとても楽しかった
- イ少し楽しかった
- ウあまり楽しくなかった
- エ楽しくなかった

2. 今後の進路選択の参考になった



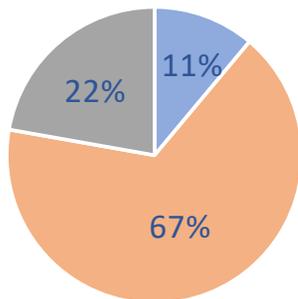
- アとても参考になった
- イ少し参考になった
- ウあまり参考にならなかった
- エ全く参考にならなかった

7. 鹿商に魅力を感じた



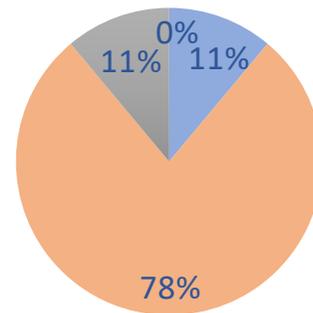
- アとても感じた
- イ少し感じた
- ウあまり感じなかった
- エ全く感じなかった

3. 進学する高校を決めている



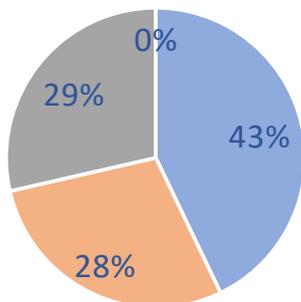
- ア既に決めている
- イ大体決めている
- ウまだ決めていない

8. オープンスクールの時期について



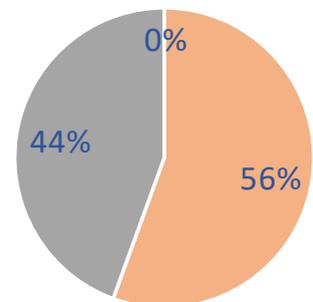
- ア進路先が決まる11月頃
- イ7・8月頃
- ウ8・9月頃
- エその他

4. 3でアまたはイを選択した人



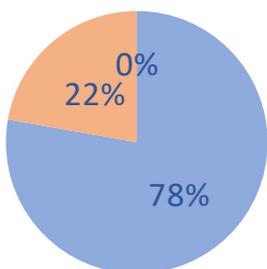
- ア鹿商を希望
- イ他の専門高校を希望
- ウ普通高校を希望
- エその他

9. 1日の日程について



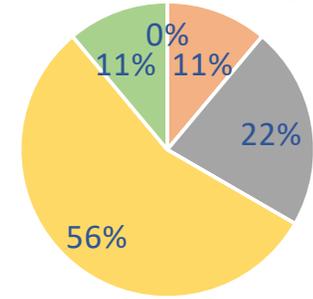
- ア多忙だった
- イ適当だった
- ウ余裕があった

5. 体験授業の内容は理解できた



- ア良く理解できた
- イ少し理解できた
- ウあまり理解できない
- エ全く理解できない

10. オープンスクールを何で知ったか



- ア本校のHPをみて
- イ本校のポスターをみて
- ウ中学校の先生から
- エ友人や知人から
- オ学校説明会・本校職員